
fe × element

Σ igerion

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

f e x e l e m e n t

【Nコード】

N7029S

【作者名】

Σ i g e r i o n

【あらすじ】

主人公は不慮の事故により死亡する・・・目覚めるとそこは異世界。在るのは前世の記憶／有るのは異世界／感じるのは命の鼓動／主人公は新しい世界で生きてゆく。

prologue, 0 (前書き)

アウアウ（´ ^ ω ^、；）

小説初挑戦ですwwww

あんまり文才が無いので読み辛いかもしれませんが、生暖かく見守
ってくださいると嬉しいですm（＿）m

prologue, 0

ザアアアー……

『今日も雨かよ……』

ジメジメしたうっとしいくらいの雨がふっている……まあ晴れてる
よりかいくらかマシなんだがね

俺は京本雅矢20歳で1人暮らし、特に特徴も無い大学生だ。趣味
はロボゲーと携帯小説とゆるひきこもりつつー訳だ。

そこそこの顔と運動神経に生まれた事で隠して今まで生きていけた
事は親に感謝している。

時刻は朝の9時……

『はぁー、行くか』

そのため息をこぼし俺は寝癖をとかし、チャリで大学に向かった

いや

向かうハズだった……

シャコシャコシャコ

……キィ!

交差点で信号が変わるのを待っていた

ザアアア……

タンツタンツタン

雨に濡れるのは嫌だ
まだか…と少しいらつく

ブオオオオオオン!

『なんだ？』

大型トラックが反対車線から物凄いスピードで走ってくる、大丈夫かよと思ひ信号を待っていた俺は・・・

ブォーーーーーン！！！！

『・・・なっ・・・』

ゴシヤツ！！・・・バシヤ

クラクションの後・・・硬い自転車や肉と骨を砕く音と同時に、濡れた雨に何かモノ・・・が落ちた

い・・・き・・・g a・・・で・・・き・・・n・・・
.....。

『迷惑かけるだけかけてすまん、母さん、父さん』

血に染まり薄れていく意識の中で特にやり残した事も無い事に気付いた。

ザアアアー・・・

俺は抗う事もなくゆっくりと意識を手放した……

ザアアアー・・・

異世界にて転生， 1（前書き）

1週間に1話ずつぐらい更新出来ていければと思っております（ω ^ ｀）

読むのは結構早いんですが、初めて書き手の方に回ってみると中々進まないものだとか付かされましたWWW

異世界にて転生, 1

・・・眩しい

ここは何処だ？

・・・。

しばらく思考する

オレ、確か大学に行く途中にトラックにひかれて死んだ……よね？
なんで生きてんだろーか？

ふむ、五体満足か確かめるべく首を動かしてみるのが動く……オーケー

目の前に映る

この小さな手は何だ？

・・・え

『あら、ファイル起きたのかしら？』

綺麗なソプラノの声が上から聞こえてくる、銀髪の綺麗な髪を肩まで伸ばした女の人だ。間違いなく美人の部類だろう

だが髪の毛を見るからにして日本人でない事は確かだ……こんな人種地球にいたっけ？

此処は何処ですか？

『オギヤアアアー』

大体把握した……これは転生したとみて十中八九間違いないだろう、まだ混乱しているが情報が少なすぎる

今はまだ良くてもこれからこの世界で生きていかなければならないからな

……以外に冷静だなオレ

『おお！ フィル、起きたのか！ お父さんだぞーう』

ジヨリジヨリジヨリ

いてええええええー！

『オギヤオギヤアアアー！』

『アナタ!』

『す、すまん（・ω・）』

いてえ!なにすんだよこのヒゲ親父は!……そ、そうか俺の父親なんだorz

どうやらこの赤髪のヒゲ面のおっさん（30には見えない）はオレの父親みたいだ、ワイルド系が似合う感じのイケメンだろう

だが悪い感じはしない、昔から人付き合いで感じる空気で外れた事は無い、転生先が良い人で良かったと素直に喜んだ

ヒゲはおいという

・・・よろしく父上母上

どうやら1日中話を聴いていて分かった事は今いるこの国は……

【ウェステリア】

と呼ばれる国である事とオレの名前が……

【フィール・グランド（1）】

そして父と母は……

【レイナ・グランド（24）】
【ゲイル・グランド（27）】

とゆー事だ

見た所中々の広さがある家に思えるし家族の衣服も整っている、文化レベルも中世く近代といった所だろうか

親父は脇にロングソードのようなものを帯刀、そしてオレのミルクを作る時に彼女が何も無い所から火をつけ温めた所を見ると、間違いなくファンタジー要素満載である。

マジカル雅矢ん↑

嫌いじゃない

いや、むしろありがとう神様。これで退屈な日常からおさらば出来るぜ！

しかし

さっきから……眠いな

普段使わない脳を酷使したからなのか、1歳児の脳に負荷がかかったのか多分両方だろう

まあいいさ、時間はある。少なくとも動けるようになるまでには人

生設計をしておくさ……

チートは嫌いじゃないし少なくとも戦う必要があるのなら小さい頃から鍛えておいて損はない

後母上……

オムツ履き替える時に下半身真っ裸はとても恥ずかしですorz

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7029s/>

fe×element

2011年10月9日01時03分発行